UltraLight-Scenario

BACK TO THE AXLERATION

20年前のN◎VAへの時間旅行。
ある人には懐かしく、ある人には新鮮な、在りし日のN◎VAの空気を存分に楽しめるだろう。

（掲載日：2016.8.14）

プレアクト情報

PRE-ACT INFO

■シナリオ基本情報

▼作者

はった（twitter：@eightone1985）

▼プレイヤー人数

2人

▼想定プレイ時間

2時間

▼シナリオタグ

時間旅行、クロニクルプレイ、ブラックハウンド

● UL シナリオ

本シナリオは「UL（超軽量）シナリオ」だ。ULシナリオについての詳細は以下のサイトを参照のこと。
http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/UL_NOVA.html

●シナリオレギュレーション

本シナリオの想定レギュレーションを以下に記載する。ただし、使用するデータの変更やRLが調整を行った場合、改めてレギュレーションを提示すること。

▼使用経験点

0点

▼達成値制限

なし

▼スタイル制限

特になし

■アクトトレーラー

キャスト作成の前に、以下のアクトトレーラーを読み上げること。これはアクトのイメージを膨らませるのに役立つ。

20年前を覚えているかい？
忘れた？　知らない？
ＯＫ　おさらいしよう
まずＮ◎VA軍はまだ進駐していなかった
市民ＩＤは発行されておらず
帝王はただの汚職警官で
電脳聖母事件だって起きていない
さぁ、20年前キミは何をしていたか思い出したか？
……では始めよう
これは「懐かしい未来」に戻るお話

トーキョーN◎VA THE AXLERATION
『BACK TO THE AXLERATION』

かくて、運命の時間は巻き戻る

■キャスト作成

プレアクトシート（アクトトレーラー、ハンドアウトなど）を参考にキャストを作成すること。

●クイックスタート

本シナリオでは、以下のサンプルキャラクターを使用することを推奨する。
『①カゼ』：災厄のカゼ（『TNX』p92）
『②イヌ』：正義の猟犬（『TNX』p84）

●特記事項

『②イヌ』は20年前のキャストとなる。
ただしアウトフィットのデータなどを制限する必要は特にない。

●必要な神業

《脱出》には使用想定がある。
それ以外に、ゲストが使用する即死系神業で有効的なゲストが死亡することを防ぐため、キャスト全員で１個以上の防御神業が必要だ。

●主に使用する技能

本シナリオの情報収集で主に使用する技能は〈社会：ストリート〉〈社会：警察〉などである。

●N◎VAクルード

基本ルールに準じたルール処理と、N◎VAクルード（『CHM』P16）に準じたルール処理が併記されているので、状況に応じてどちらかのルールを選び、その指示に従うこと。

■キャスト間コネクション

以下の順番で取得すること。これは出会った直後にどう感じるかを意味するコネクションとする。
『①カゼ』→『②イヌ』→『①カゼ』

アクトハンドアウト

各キャストには右記の設定が推奨・あるいは追加される。
キャスト作成時によくプレイヤーと相談すること。

各キャストには、以下の設定が推奨・追加される。
『①カゼ』：ルナの友人
『②イヌ』：20年前にブラックハウンドに所属していた

①推奨スタイル：カゼ

SCENARIO HANDOUT

コネ：ルナ

推奨スート：感情

キミは友人のルナ（天才的タタラ）に協力してヴィークル型タイムマシンの実験に協力している。24時間未来へのタイムスリップに成功し、今度は過去へタイムスリップする実験の直前にタイムマシンが盗まれ……タイムスリップしてしまった！　慌ててルナはスペアのタイムマシン装置をキミの愛車に取り付け「二号機」にしたてあげる。
大規模な過去改変が行われる前にヤツを捕まえなくてはならない。

【ＰＳ：過去改変を阻止する】

②推奨スタイル：イヌ

SCENARIO HANDOUT

コネ：レイ

推奨スート：理性

君は２０年前のキャストだ。
最近痛ましい事件があった。同僚のダンがサイバーサイコと化し死んだのだ。
その娘レイはゼロが引き取って育てている。
だが、そんな大切な時期にゼロの奴はヘマをしでかし長期入院してしまった！
その間のレイの世話を任せられたのはゼロの相棒レンズではなくキミだった。

【ＰＳ：レイの世話をする】

RL用テキスト

TXT 4 RULER

■ストーリー

ルナが製作したタイムマシンが天津一族のエージェント：クサナギによって奪われた。『①カゼ』はそれを追って新たなタイムマシンで２０年前へと向かう。

クサナギの目的は、後のＮ◎ＶＡ司政官：稲垣光平となる"汚職警官"レンズの抹殺だ。だが、レンズの反撃によってクサナギは作戦変更を余儀なくされる。幼女レイを誘拐し、レンズをＢＯＳＯ埠頭に呼び出したのだ。

キャスト達がレンズと協力してクサナギを倒し、レイを救出した後、『①カゼ』が現代へ戻ったところでアクトは終了する。

■クライマックスの条件

キャスト達がクサナギのアドレスに向かうとクライマックスとなる。

オープニングフェイズ

OPENING PHASE

●オープニング1：グランド・セフト・オート

シーンプレイヤー：『①カゼ』

登場：不可

◆解説

『①カゼ』のオープニング。２４時間未来へのタイムスリップのあと（描写１）謎の男にタイムマシンを奪われる場面だ（描写２）。

◆描写 1

満月の夜。タタラ街のあるガレージには明かりが灯っているが誰もいない。

ネオンのようにARで表示された文字がピンク色に輝いていた。"ただいま実験中。深夜12:00ジャストにガレージ前道路を通らないこと。人身事故になる可能性があります。注意してね。当方では責任を負いません"と非道な内容。

前の道も何も、そこには何もない。ただの道路が続いているだけ……。いや、突然の閃光が迸る。

炎の轍（わだち）がアスファルトに刻まれ、虚空からタイムマシンが現れた！

そのマシンから出てくるのは君とルナだ。君たちは24時間未来への時間旅行をした直後だ。ルナが興奮しながら君に話しかける。

▼セリフ：ルナ

「やったわ！　実験は成功ね。行ったっきり戻ってこないなんてありがちなミスもなかった！　早くデータを確認しようよ」

◆描写 2

ガレージ備え付けのトロンで研究データを確認していると、カラカラカラン……、という何かが床を転がる音がする。

スタングレネードだ。閃光が辺りを包む。

ルナは気絶し、『①カゼ』は朦朧とするが、ミラーシェードをかけた背広姿の屈強な男がタイムマシンに乗り込み、発進させるのが見える。

▼セリフ：謎の男

「素晴らしい発明だ。だが、このマシンは我々が有効利用する。この叡智に敬意を表して殺すなとの命令だ。感謝するんだな」

◆結末

男は《脱出》を使用し、炎の轍（わだち）を残して『他の時代』へと消え去った。シーンを終了する。

No Image

▌ルナ

カブキ、タタラ●、ミストレス◎

▼設定

「今回こそは成功するわよ！」

『①カゼ』の友人。元ネヴァーランドのリーダー。

目標をダイヤに変える光線銃などトンデモ発明品を作る天才発明家だが、その発明は再現性が低く二度と作れない場合の方が多い。

余談だがXになってマネキンからミストレスにスタイルチェンジしている。

▼神業

□チャイ　■タイムリー　■ファイト

●オープニング2：ゼロ・オーバーラン

シーンプレイヤー：『②イヌ』

登場：不可

◆解説

『②イヌ』のオープニング。ブラックハウンド隊員が利用する病院の病室でゼロの見舞いをする場面だ。

◆描写

ニキシー管が灯っている。デジタル表示で 13。その数字がどんどん小さくなり、0 を下回り、そして 93 へと変わる……。

場面は 20 年前、ゼロが入院している病院に君はいる。彼の見舞いのためだ。

ゼロは片足に包帯を巻かれて吊るされていた。その横でレイ (*1) がうとうととしている。

▼セリフ：ゼロ

「我ながら情けねえ。タタラ街で妙な車に跳ねられてな……、きっと光学迷彩とやらだ。いきなり現れて跳ねやがった。迸る閃光に炎の轍がアスファルトに刻まれるとかいうド派手な演出付でな。一体何考えてやがんだか」

「あ、ワリイな。お前に頼みたいのは捜査じゃねえ。コイツ……レイを預かってほしいんだ。頼む。まさかレンズの野郎に任せるわけにはいかんだろう？」

▼セリフ：レイ

「ふぁっ？　あたしもう1人で暮らせるよぉ」

「（ゼロに諭されて）えー。しょうがないな。じゃあ『②イヌ』。よろしくね」

「ね！スーパーいこうよ！　あたしプリンたべたい！」

◆結末

レイのおもりを引き受けた君は、ゼロから駄賃として1シルバーを受け取る。

君とレイは帰りがけにプリンを買うため、スーパーに寄らなければならないようだ。シーンを終了する。

(*1) レイ
6歳。まだオレという口調ではなく、ゼロのことをゼロおじちゃんと呼んでいる。

リサーチフェイズ

RESEARCH PHASE

●イベント1：ドッグ・ミーツ・フューチャー

条件：リサーチフェイズの最初のシーン

シーンプレイヤー：『①カゼ』

登場：『②イヌ』は指定のタイミングで自動登場する

◆解説

『①カゼ』が２０年前にタイムスリップし、『②イヌ』と偶然出会うシーン。

◆描写 1

君のヴィークルにルナの手で不可解な機械が取り付けられていく。ルナが《タイムリー》を使ってタイムマシン２号に改造しているのだ。

▼セリフ：ルナ

「こんなこともあろうかと！　予備のタイムマシン作成キットを用意してたの」

「ルナリアン……つまりタイムマシン１号は２０年前に跳んだみたいね。実験トロンの最後のログに行き先が残ってた。……っと。よしできた！」

「（スパナが落ちる。ルナの手が透明になっている）あっ、私の手が消えてる……(*2)。そうか、きっと歴史が改変された世界線は孤児が生きられないディストピアになっているのね。お願い『①カゼ』。タイムマシンを盗んだ奴を止めて！」

「タイムマシンの使い方を説明するわ。１回の時間跳躍には１回の《脱出》が必要よ。行きの分は私が用意するから、帰りは自力でなんとかして（《ファイト！》を使用して《脱出》を増やす）」

「あ、そうだ。もし２０年前の人間に協力を取り付けるならこれが役立つかも。２０年間の歴史資料 (*3) よ（『①カゼ』のポケットロンなどにデータを送信）当時のメディアニュースとかも載ってるから説得には役立つと思う。くれぐれも悪用しちゃダメだよ？」

「じゃあ、達者で！」

◆描写 2

君が《脱出》を使用すると、ヴィークルは閃光を発して２０年前へと時間跳躍する。

次の瞬間にはヴィークルの目の前に黒髪の幼女を連れた『②イヌ』がいた。このままでは轢いてしまう！　ハンドルを切らなければ！

◆結末

『①カゼ』と『②イヌ』が合流して落ち着いたらこのシーンを終了する。

(*2) 手が消えてる
ネヴァーランドで暮らしていた孤児のルナは改変後の未来では生存できずに歴史の修正によって存在そのものが消えてしまうようだ。

(*3) ２０年間の歴史資料
ウェブのウィキペディア的なものだ。検索すれば風俗からテクノロジーまで企業機密などでない限りわかる。

●イベント2：クサナギ・ザ・ターミネーター

条件：【車泥棒】と【ゼロが跳ねられた事件】が開示されたシーンプレイヤー：ルーラーシーン

登場：不可

◆解説

レンズがクサナギを撃退するシーン。

◆描写

イエローエリアのビル。その地下には数階層にわたる駐車場がある。

その暗がりでレーザーのような光線が瞬いた。レンズとクサナギが戦闘をしているのだ。

クサナギにはレンズの得意とするアストラル知覚が効かない。レンズがぼやいた。

▼セリフ：レンズ

「ちっ、何者だ？　魂の色が見えねえ……。人間じゃないのか？　あんな高性能なドロイド (*4) 知らねえぞ。」

「だが、てめえを逃したらゼロの野郎を笑えねえからな！（《天変地異》を使用。駐車場一帯の車を破壊し、タイムマシンを巻き込む）」

「あーあ、らしくねえ。まるでゼロみたいな真似しちまったぜ。ここはＳＳＳのやつらに任せるか」

◆描写 2

場面はビルの前に移る。タイムマシンを破壊され、黒いスーツもボロボロになったクサナギが黒煙を上げるビルから泰然とした風情で歩いている。

▼セリフ：クサナギ

「ターゲットの戦力が推定値より高いことを確認。作戦を変更する」

◆結末

クサナギはオートバイに乗っているエキストラのモヒカンを見つけ、手をかざしておもむろにハッキングする。

ホイールがロックされ急停止するバイク。吹き飛ぶエキストラ。そいつの装備から皮ジャンとオートバイ、そしてショットガンを奪い、その場から逃走する。

●イベント3：未来の帝王さま

条件：キャストたちがレンズのアドレスを尋ねると発生

シーンプレイヤー：『②イヌ』

登場：〈社会：警察、ストリート〉／SR：イエロー

◆解説

自称休憩中のレンズとキャストたちが出会うシーン。後半ではレイがクサナギに誘拐される。

◆描写 1

風俗街にほど近い場所。流石にこんなところにレイを連れていくのはまずそうだ。

レンズはというと、ライブハウスの裾でうら若き少女 (*5) に粉をかけていた。

「あなた誰なんです？」「へへっ、嬢ちゃんかわいいねえ。これから売り出すの？　アイドルになるより俺と付き合わないか？」「やっ、やめてください！　イヌを呼びますよ！」「イヌは俺だよぉ！」

２人組の屈強なカブトが現れレンズの肩をホールドし裏路地に締め出した。

レンズは君に気付いたようだ。

▼セリフ：レンズ

「なんだよ畜生つれねえなぁ。でもそんなとこもマブいぜ。もしかしたら売れるかもなぁ」

「げっ『②イヌ』じゃねえか。今の見てたか？　”親父さん”にチクんじゃねえぞ！」

「そういえば『②イヌ』。お前、ゼロから預かったジャリん子はどうしたんだ？」

「（もし未来のことを言われた場合）ああ？　Ｎ◎ＶＡ司政官？　俺が？　へっ、そういうのも良いかもな！」

「《《完全偽装》が使用され、レンズのポケットロンに通信が入る）げっ”親父さん”じゃねえだろうな。……オイ、どういうことだ？」

◆描写 2

レンズのポケットロンには『相棒の娘レイは預かった、ＢＯＳＯの埠頭に来い』というメッセージが流れている。

『②イヌ』がいくら探してもレイは見つからない。クサナギの《完全偽装》による効果だ。

◆結末

シーンに登場したキャストはクサナギのアドレスと情報項目【レンズにとってのレイの価値】を得る。

キャストがレンズと共にクサナギのアドレスに向かうとシーンを終了する。

『クロス・ザ・ライン』掲載の追加ルールを採用している場合、キャスト全員に［ＳＰＳ：レイを救出する］を与える。

(*4) ドロイド
Ｘより以前は人型マキノイドのことをドロイドと呼んでいた。特にこの時代は電脳聖母事件以前なのでＡＩに自我はないものだった。

(*5) うら若き少女
デビュー前の”レトロ・アイドル”結城あや（本名：悠木亜矢子）だ。

(*8) レンズの神業
ＲＬは状況に応じてレンズの残る神業《真実》や《制裁》を使用しても構わない。特に《真実》を『①カゼ』に対して使用すると面白いことになる。

No Image

▼設定

「やれやれ、今宵もショータイムの始まりか」

ブラックハウンド最凶コンビの片割れ。のちのＮ◎ＶＡ司政官：稲垣光平。
このころはまだ「げはは」とは笑っていない。

▼神業 (*8)

■天変地異　□真実　□制裁

"汚職警官"レンズ

バサラ●、フェイト、イヌ◎

●イベント4：アクセラレーション・ワールド

条件：イベント3の直後に発生する
シーンプレイヤー：ルーラーシーン
登場：不可

◆解説

誘拐されたレイの現状を伝えるシーン。

◆描写1

夕陽の沈む摩天楼を暴走バイクが走っている。
「すごい！　バイクってこんなに速いんだ！　カゼみたい！」
レイはクサナギの脇に抱えられたままはしゃいでいる。クサナギはもう片方の手でハンドルを掴み、旧時代のバイクを電子制御で操っている。

▼セリフ：クサナギ
「大人しくしていろ。お前はレンズを殺すための大切な人質だ。死なれては困る」

▼セリフ：レイ
「レンズおじさんを殺すの！？　ダメだよ！ あのひとダメ人間だけど何も殺すことないよ！」

◆結末

レイは暴れるがクサナギはまるで意に介さない。
「レンズが死ねば歴史が変わる。俺はそのためにこの時代にやって来たマキノイドだ」
そう言って未来からの抹殺者はバイクを加速させた。

■情報項目

リサーチフェイズ開始時に調べることができる情報項目は以下のとおり。
『①カゼ』:【２０年前のブラックハウンド】【車泥棒】
『②イヌ』:【ゼロが跳ねられた事件】

なお情報項目名の頭にある記号は、N◎VAクルードにおいて、その情報を［能力判定］で調べる場合に使用するスートを表している。
各情報の頭の数字は通常の判定での目標値、（）の中の文字はN◎VAクルードでの目標となる判定結果序列だ。
（成：通常の成功／劇：劇的な成功／A：決定的成功）

♠２０年前のブラックハウンド

〈社会：ストリート、警察、メディア〉
10（成）当時の隊長は"接続された男"オメガ。有名な隊員は"最凶コンビ"ゼロとレンズだ。レンズは後にブラックハウンド隊長を経てN◎VA司政官：稲垣光平となる。一方、ゼロの養女レイはブラックハウンド機動捜査課課長となる。

◆車泥棒

〈社会：ストリート、社交界、テクノロジー〉
10（成）タイムマシン:ルナリアンを奪った黒いスーツにミラーシェードの大柄な男。正体はクサナギという天津一族製のエージェントだ。マキノイドであり、今回は頑健なボディにマイナーチェンジ(*6)している。
12（成）クサナギの目的はレンズ抹殺だ。これにより現代の歴史は大きく変わりN◎VAは今よりずっと日本の影響の大きい街になるだろう。レンズのアドレスを得る。

♥ゼロが跳ねられた事件

〈社会：ストリート、警察、企業〉
10（成）跳ねた車はレンズが捜索している。
12（成）改造車の可能性がある。ベースとなっている車のメーカーに問い合わせたがそもそもそんなモデルはないらしい。性能、特に電制まわりが普通ではない。まるで20年くらい未来の車のようだ。

♣レンズにとってのレイの価値(*7)

〈社会：警察〉〈コネ：レンズ、稲垣光平〉
21（劇）レンズにとってレイは同僚の忘れ形見であり、相棒の家族になりつつある少女だ。自分の命を天秤に賭けるわけにはいかないが、最大限救うための手立てを考えるだろう。と天津一族は予測した。レイがブラックハウンド課長になったのは千早冴子だけでなく稲垣光平の意向も反映されていたのでは、と裏付け検証もしている。そして、クサナギはレンズの僅かな隙を狙っている。

(*6) マイナーチェンジ
クサナギは同じ顔、同じ姿の黒服のマキノイドとして認識されているが、今回のクサナギはちょっとゴツイ。CVは玄田哲章氏を想像してほしい。

(*7) レンズにとってのレイの価値
あくまでも天津一族の予測に過ぎず、実際にどうなのかはわからない。

No Image

▼設定
「ね、プリンたべる？　おいしーよ！」
ウェット。ゼロの養女。そして、のちのブラックハウンド機動捜査課課長。
プリンが大好物。
まだスタイル（カゼ、チャクラ、イヌ◎●）は確立されていないが片鱗はあるようだ。

▼神業
なし

レイ
エキストラ

クライマックスフェイズ

CLIMAX PHASE

●レンズ・マスト・ダイ

◆解説

キャスト達とレンズはＢＯＳＯ埠頭にたどり着く。そこにはレイを吊し上げたクサナギが待ちうけていた。

◆描写

君たちはレンズを連れてＢＯＳＯ埠頭にやってきた。

夜の海の前でバイクに跨ったクサナギが待ち受けている。その手にはレイが掲げられていた。

▼セリフ：クサナギ

「レンズだけではないな。……まさか未来から追ってくるとはな『①カゼ』」

「お前のいた時代は消滅する。お前もレンズと共に消えるがいい」

「（倒された）やはりあの場で殺しておくべきだった……」

▼セリフ：レイ

「（さるぐつわを驚異的な咬筋力で噛みちぎり）『②イヌ』！　コイツ、危ない奴だよ！　逃げて！」

◆カット進行

カット進行が発生する。敵は以下のとおり。

・クサナギ

クサナギを近距離に配置する。

◆結末

カット進行が終了すると、クサナギがゆっくりと倒れ、レイが『②イヌ』に向かって駆け寄る。

レンズは「へっ、手間かけさすんじゃねえよ……。なんかあったらあの筋肉ダルマにどやされるだろうが」と言い、ぶっきらぼうに去っていく。

シーンを終了する。

N◎VAクルード用データ

"未来からの抹殺者"クサナギ（ターミネーター）

「I'll Be Back」

天津一族が使用するマキノイド・エージェント。今回は屈強なボディにマイナーチェンジしているようだ。

▼スタイル

クグツ◎●、カブトワリ、カゼ

▼神業

■完全偽装　□とどめの一撃　■脱出

▼カット進行で行うスタイル判定

♠クグツ：精神攻撃
これから分岐する未来でキャストがどんな酷い目に合うか伝える。

♥カゼ：白兵攻撃
バイクで轢く。

♦カブトワリ：射撃攻撃
ショットガンを撃つ。

エンディングフェイズ

ENDING PHASE

●バック・トゥ・ジ・アクセラレーション

◆解説

『①カゼ』のエンディングシーン。過去で『②イヌ』と別れ、現代に戻るシーンを想定している。描写では現代に戻った後の描写だけ記述する。

◆描写

『②イヌ』と別れ、君が《脱出》を使用すると現代へ戻ることができる。

（《脱出》を使用した）

では、君のヴィークルは加速し、閃光とともにAXLERATIONの時代に戻ってきた。ルナは無事だろうか？　……遠くから声が聞こえる。

▼セリフ：ルナ

「おーい！！　『①カゼ』！よかった！やった！やってくれたんだね！　ありがとう！」

「こっちでは一瞬だったけど、大変だったかい？　よかったら20年前の話を聞かせてくれない？」

◆結末

ルナの言葉にキャストが答えたらシーンを終了する。

●アフター・ストーリー

◆解説

『②イヌ』のエンディングシーン。20年後のAXLERATIONの時代で『①カゼ』と再会するシーンを想定している。

描写などは決まっていないのでプレイヤー間で相談してエンディングを作ってほしい。レイや稲垣などのゲストを登場させるのも良いだろう。

"未来からの抹殺者" クサナギ

クグツ◎●、カブトワリ、カゼ

▼設定

「I'll Be Back」

天津一族が使用するマキノイド・エージェント。今回は屈強なボディにマイナーチェンジしているようだ。

▼神業

■完全偽装　□とどめの一撃　■脱出

▼能力値／制御値

♠理性：８／13　♣感情：１／９
♥生命：７／11　◆外界：６／10

▼戦闘データ

【CS】８　【AR】１
【防御力】S：2／P：1／I：2

▼一般技能

2♤♧♥◆　★回避
4♠♣♥◆　★射撃

▼スタイル技能

4♠♣♥◆	実験体	(TNX206)
4♠♣♥◆	実験体Ⅱ	(TOS096)
4♠♣♥◆	忠誠	(TNX206)
4♠♣♥◆	ガンフー	(TNX214)
4♠♣♥◆	†強化手術	(TNX207)
4♠♣♥◆	†葉隠	(TNX207)

▼アウトフィット

・ハントマン……電：15／隠：5　(TNX235)
攻：I+8　受：-　射程：近　対象：範囲

・ステッペンウルフ……電：10／隠：-　(CHM032)
攻：I+7　SF：2　防：2/1/2　対象：範囲に攻撃可能。

・全身義体……電：-　／隠：15　(TNX258)
肉体ダメージを受けた直後にオートアクションでそのダメージを打ち消して無効化できる。1アクト1回使用可能。

▼戦闘プラン

セットアッププロセスに〈実験体〉〈実験体Ⅱ〉〈†強化手術〉を使用し【理性】＋2、CS＋10、各防御力＋4する。

メインプロセスに対象：範囲に対して〈†葉隠〉(至近の場合は〈ガンフー〉を使用する)武器はハントマンを使用して攻撃を行う。ダメージはI+18となる。

ダメージを受けた場合、〈忠誠〉や全身義体の効果で耐える。

戦闘不能になることが確定した場合、クサナギはミッションを遂行するためレンズに向かって《とどめの一撃》を放つ。

シナリオのコンセプト

『BACK TO THE AXLERATION』はキャストが20年前にタイムスリップし、現地のキャストと交流しつつ車泥棒を追うシナリオだ。短時間で濃度の濃いセッションを目指して有名ゲストやN◎VAの歴史を採用している。

だが、逆にN◎VAの歴史を知らないプレイヤーの場合は置いてけぼりになってしまう危険性がある。一応は、このシナリオ内で重要な歴史は【20年前のブラックハウンド】という情報項目で補てんしている。しかし、プレイヤーやRLが率先して20年前のタームやガジェットの使用を繰り返すと知らないプレイヤーに不満が発生するかもしれないので注意して欲しい。こういう時、1人だけ知らないから不満が発生する。20年前はこうだった、と丁寧に説明をすれば大抵は大丈夫なハズだ。

以上の点に気をつければ、本シナリオは他のシナリオでは味わえない面白さを味わえる。真の山場はイヌのエンディング「アフター・ストーリー」だ。20年越しの再会を楽しんでくれ。

■本作品について

本作品は、株式会社エンターブレインより刊行された『トーキョーN◎V A THE AXLERATION』や、その関連商品を取り扱った二次著作物（シナリオデータ）です。
『トーキョーN◎V A THE AXLERATION』とその関連商品、および『ゲーマーズ・フィールド誌』は、有限会社ファーイースト・アミューズメント・リサーチの著作物です。
本書の内容はフィクションであり、実在する歴史上の人物、団体、地名などとは一切関係がありません。
また、本書は特定の思想、信条、宗教などを擁護あるいは非難する目的を持って書かれたものではありません。

■利用規定

本作品は無料で自由にアクトに利用することが出来ます。
ただし、シナリオを使用した際には必ず、作者にシナリオやアクトの感想を送ってください。
シナリオ製作者にとって、なによりの励みは感想を貰えることです。
ホームページ（http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/UL_NOVA.html）の各シナリオのダウンロードボックス内のツイートボタンを押し、感想ツイートを投稿してください。
（このため、本シナリオを使用するには twitter アカウントが必要になります）

また、シナリオの利用の際には以下の規約をお守りください。

① シナリオの著作権は各シナリオの作者にあります。
② シナリオの再配布、商用利用はご遠慮ください。
③ 投稿されているシナリオを利用したリプレイやプレイ動画の公開、あるいはコンベンションイベントでの使用など、特殊な使い方に関しては事前に作者に連絡を取り、可否を確認してください。

トーキョーN◎V A THE AXLERATION　投稿型シナリオ共有サイト

NeuroCrowD

投稿シナリオ No.UL012 『BACK TO THE AXLERATION』

発行日：2016.8.14

執筆（著作権者）　はった
イラスト　なし

企画　ニューロ／ＣＤ製作委員会
ＤＴＰ　まだら牛
素材　Z-design

連絡用メールアドレス：dapple_ox@gmail.com
サイトＵＲＬ：http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/UL_NOVA.html